紹介

高橋正男著

『旧約聖書の世界』

時事通信社，1990年，461頁，3500円

小 川 英 雄^{*}
OGAWA Hideo

本書の著者高橋氏は一貫して古代イスラエル史の立場から旧約聖書を研究して来られたばかりでなく、聖書考古学にも関心を持ち、1966年夏には大島清先生指揮下のテル・ゼロール発掘に参加されたし、本書が刊行された1990年夏には、金関恕氏指揮下のエン・ゲヴ発掘に同行された。後者が終了した後、筆者と共にイスラエル考古学界の重鎮ベンジャミン・マザール邸を訪れ、マザール教授とヘブライ語で親しく話しあわれたし、その甥アミハイ・マザール氏（現ヘブライ大学考古学研究所教授）夫妻とは夏の一夕をエルサレムの散歩に過されるなど、彼の地の事情にも通じておられる。高橋氏のこのような経歴は、旧約聖書の世界を描くのにも最もふさわしいものと云わなければならない。

本書は、旧約聖書の諸巻をほぼその順序で扱いながら、同時にそこに描かれた出来事の歴史的背景を、ある時は古代オリエント史の材料を使いながら、またある時は聖書考古学の資料を利用しつつ、分りやすくまとめたものである。

まず、序章では人類の出現から古代オリエント文明の形成までの長大な歴史を、日本史にも言及しつつ述べている。これは恐らく、創世記の天地創造物語に対応するものであろう。第1章では、旧約聖書の地理的、風土的背景を記す。第2章は創世記の聖書学的扱い方に触れる一方では、その中に展開されているイスラエル民族の起源に沿って記述を進め、バベルの塔、バビロン市、ギルガメシュ叙事詩にも筆を進める。第3章は、族長時代に関して、その放浪の物語や族長たちの信仰（神観念や割礼）やウルについての考古学的所見を述べる。第4章は出エジプト関係を扱い、モーセと出エジプトについての各説を記す他、メルエンブタハ碑文、ハンムラビ法典、宗主権条約などの史料を解説し、更に原シナイ文字やシナイ写本、聖カテリーナ修道院にまで言及している。第5章では、士師の時代が扱われ、イスラエル人のカナン定着前後の民族的、宗教的問題（バアルとヤハウェ、アンフィクティオニー、ペリシテ人、デボラの歌）が解説される。

第5章以後の3章は列王紀や歴代志によって歴史が分る時代を扱う。その場合でも、高橋氏の記述は聖書の言及に限定されず、ゲゼル農耕暦、シバの女王の歴史的、地理的

^{*} 慶應義塾大学文学部教授
Professor, Faculty of Letters, Keio University

背景、ダヴィデのハビルの出自などに多くのスペースがさかれているが、オムリ王朝から捕囚・帰還まではほぼ聖書の記述を追っている。第9章は旧約聖書そのものの解明に当てられ、その文献学的な問題がやさしく解説される。それに対して、第10章と第11章は死海文書をテーマとし、その発見物語や文書の内容が描かれているが、とりわけ第11章においていわゆる神殿の巻物が詳しく紹介されている点はユニークである。

終章は以上に記したような歴史的順序を離れて、専らエルサレムのみを扱い、その地理的環境に始まり、カナアン時代から現代までの歴史が概観される。その間、エルサレムを訪れた最初の日本人の記録やバルフォア宣言、独立宣言などの政治的問題にも触れている。

巻末には「古代オリエント学の誕生」という付録があり、古代イスラエル史の研究において、著者が歴史的背景をいかに重視しているかが示されている。また、「古代史略年表」「イスラエル・ユダ二王国略年表」も同じ目的で添えられたものであろう。著者の文章は全体として平明で分りやすく、「旧約聖書の世界に関心を抱いている方々の水先案内」（まえがき）としてふさわしい作品である。

須永梅尾著

『マニ教の世界』

私家版，1991年，190頁

小 川 英 雄^{*}
OGAWA Hideo

著者は、わが国における代表的マニ教研究者であり、本誌や本会の刊行物（「オリエント論集」）にも早くからマニ教に関する論考を発表されてきた。この「化石の宗教」の研究は、著者自身認めているように、言語的、思想史的、史料的に格別の困難を伴うものであり、研究者の数は限られている。わが国でもかつて矢吹慶輝をはじめ、羽田亨、足利淳氏、石田幹之助等が存在するが、須永氏はこれ等の先達と次代の研究者との間の橋渡しとして自らを位置づけている。今回、同氏が多年の研究成果を踏まえて、マニ教概説ともいうべき本書を刊行されたことは、まさにそのような役割を果たすにふさわしい壮挙というべきであろう。

全篇は6つの章に分けられている。第1章は研究史を扱う。マニ教研究は18世紀から19世紀にかけて西欧で開始された。その頃の主要な史料は「アクタ・アルケライ」、キ

* 慶應義塾大学文学部教授

Professor, Faculty of Letters, Keio University